

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	居室担当者と入居者としての関係では信頼を築くことが難しい。	お互いが「パートナー」として信頼し合える関係を築く。	「居室担当者制」から「パートナー制」へ変更し、担当する側・される側ではなく、生活を共に歩むパートナーとして真の関わりを大切にする。	12ヶ月
2	26	入居者様の記録について、真の心のケアを考える時、思いや意向の記録がもっと必要である。	その時の入居者様の「心」の動きを記録し、そこから真の心のケアを考えられる。	「記録とは」のマニュアルの見直し、改定後のマニュアルを使用し記録の研修を行う。行事での会話ノートを作成する。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。